

市長への手紙 (今までの主なご意見と回答)	受付日	令和 6 年 7 月 1 6 日
	回答日	令和 6 年 8 月 2 8 日
件 名		
シニアの交流機会などについて		
内 容		
地域のシニアの交流の機会が少なく残念である。自治会の活動も前進させ、人と人との交流に励んでほしい。こども関係のことだけでなく、高齢者の交流機会を増やすことや介助などに力を入れてほしい。		
回 答		
地域のシニア層の交流の機会については、シニアクラブなどが健康づくりや生きがいづくりを目指した自主活動を行っており、スポーツや趣味を通じて多くの方々が集まり、交流している状況と伺っております。 また、市保健福祉センター3階の老人福祉センターでは、趣味やレクリエーションなどのサークル活動を通じた交流の場を提供することで、健康の増進を図っております。 さらに、地区社協などのボランティア団体が自治会館などを活用し、地域で気軽に健康増進、介護予防、地域交流を図る居場所づくりを行うミニサロンなど、各地域でも多様な交流の場が設けられております。 そして、地域で活動する様々な団体等が集う協議体では、生活支援コーディネーターが窓口となって地域の相談事にも対応しており、シニアクラブや自治会をはじめとしたサロン等の開催状況や交流状況について情報提供しております。 市といたしましては、地域にお住まいの皆様が相互の交流や親睦を深めることが大変重要と考えており、より良い地域コミュニティを醸成するために自治会の活動を支援しているところでございます。 この度頂戴したご意見につきましては、福祉行政への貴重なご意見として参考とさせていただくとともに、大和市自治会連絡協議会とも共有し、シニア層のかたが心や体に加えて社会的にも幸せな状態、いわゆるウェルビーイングが実感できる大和市を目指してまいります。		
事務担当課	人生100年推進課（046-260-5613） 生活あんしん課（046-260-5048）	

※掲載している回答の内容は、回答した時点の市の見解となります。

その後の制度変更などにより、最新の市の見解と異なる場合がありますのでご了承ください。